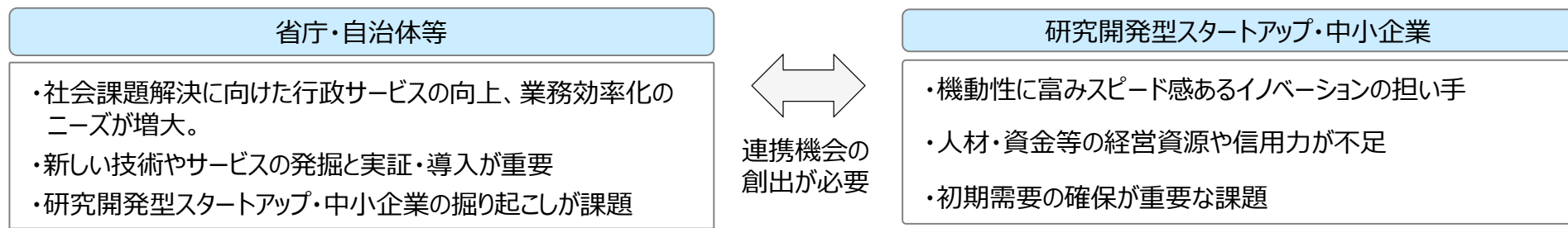


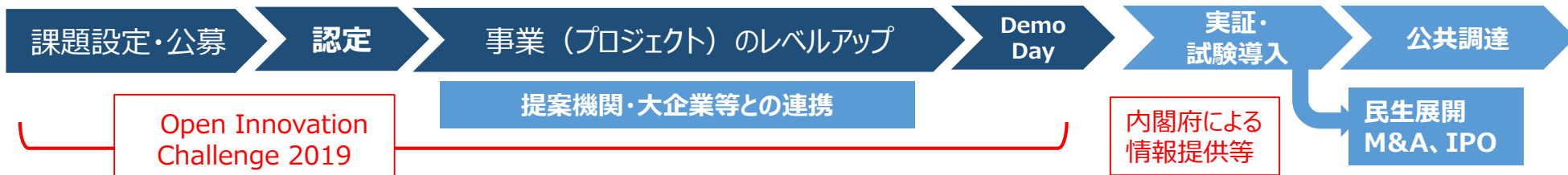
【背景】

- 国の省庁・地方自治体において新技術や新サービスの導入が必要となっているが、新技術等の創出の一翼を担う研究開発型スタートアップ企業・中小企業(スタートアップ・中小企業)との連携の機会が少ない状況。
- スタートアップ・中小企業の側では新しい技術やサービスはあるものの、人材・資金等の経営資源や信用力の不足から、その実証や導入を省庁・自治体に提案する機会が少ないのが現状。



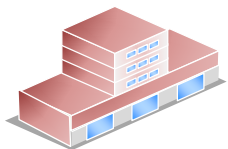
【事業内容】

- 内閣府で、各省庁・自治体等が持つ「課題」を集めて提示し、新たな技術・サービスを持つスタートアップ・中小企業やスタートアップ・中小企業と大企業等の連携チームの提案を募集し、アドバイザーによる事業(プロジェクト)の磨き上げ、大企業等とのマッチング、課題提案機関との面談等を行うことで、レベルアップを図り、成果提案イベント(Demo Day)の実施等により、プロジェクトの省庁・自治体におけるさらなる実証や試験的な導入への参入を支援します。



2. 事業スキーム

課題提供機関



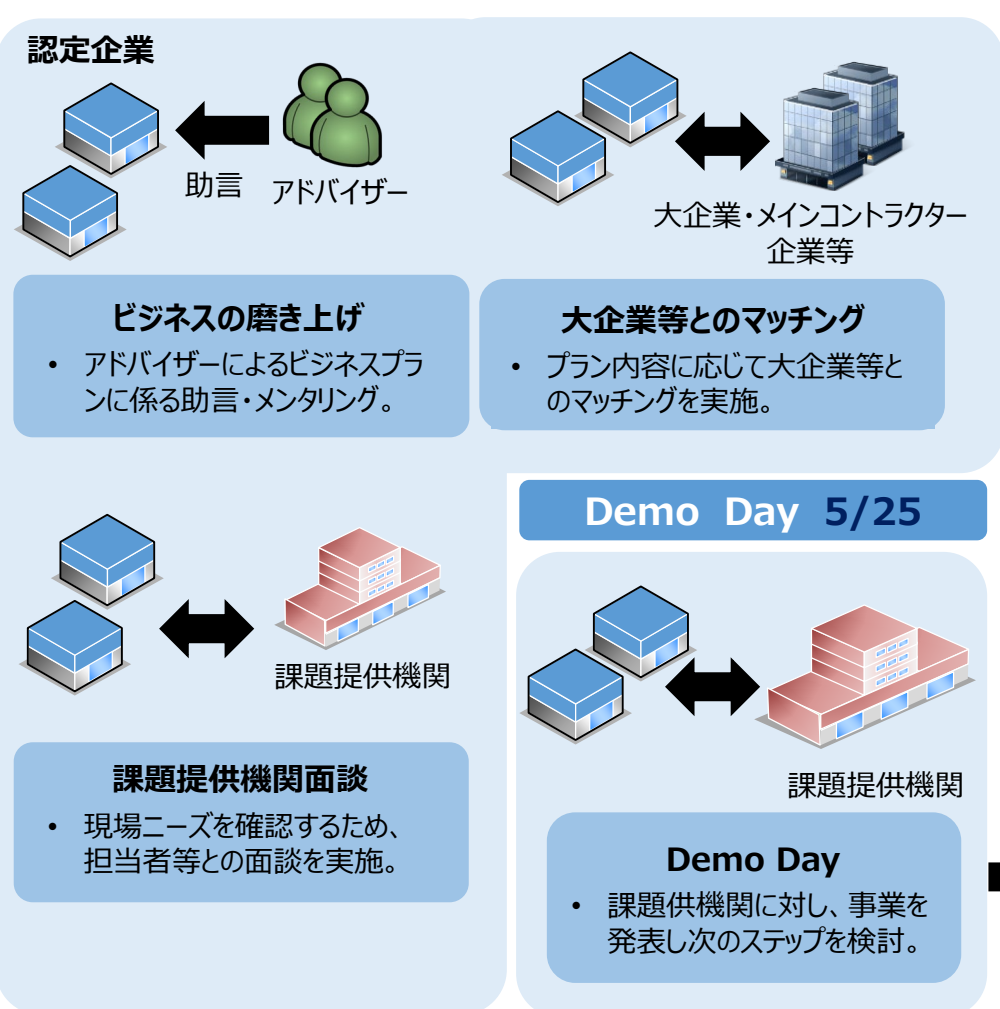
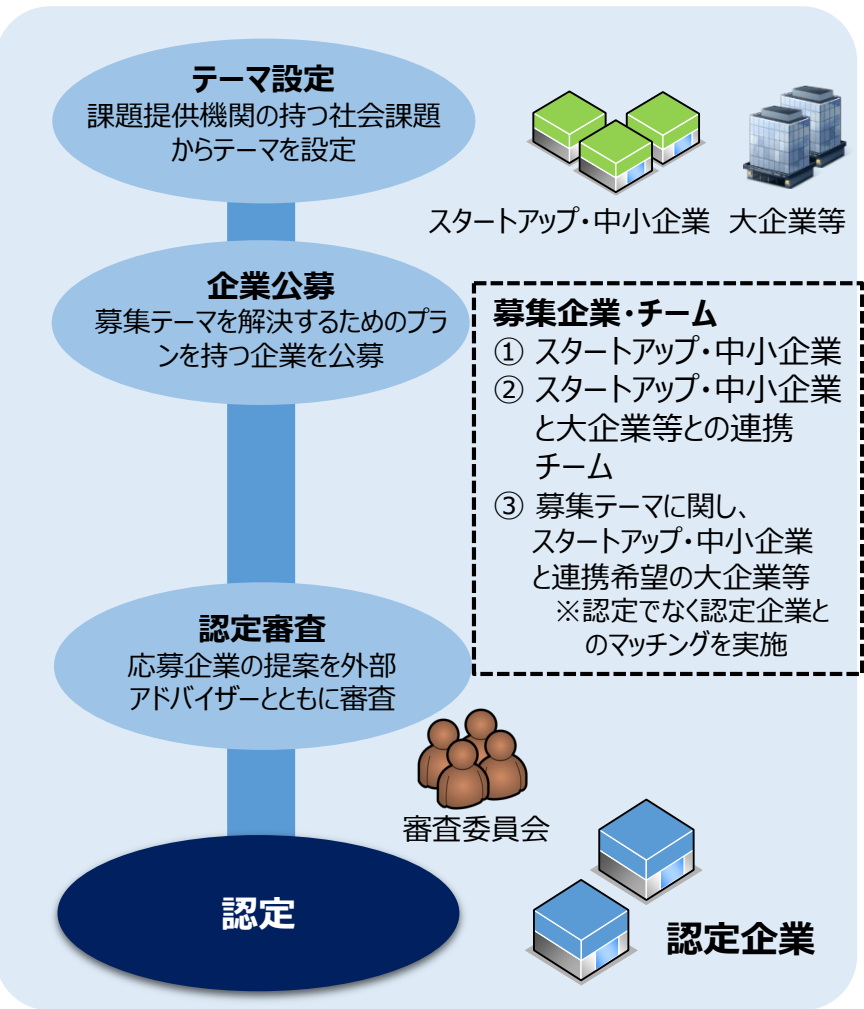
社会課題解決・行政サービス向上など各機関の持つニーズを抽出



実証
試験導入

公募・認定

事業のレベルアップ



3. 課題テーマ一覧



防災・減災

テーマ1：防災・減災

- 【浜松市】 地域における浸水状況の正確な予測と迅速な把握
- 【加賀市】 降雪・積雪・除雪状況をリアルタイムに地域・自治体・観光客などに情報提供する手法等
- 【海上保安庁】 海上に流出した有害物質を遠隔操作によって検知する手法の確立
- 【京都府】 空撮技術等を活用した進入困難箇所の被災状況の効率的な調査・評価
- 【大阪市】 火災調査業務（実況見分）支援端末
- 【国土交通省】 災害に対応した排水ポンプ技術（低水位排水）
- 【国土交通省】 災害に対応した油膜回収技術
- 【国土交通省】 歩道清掃ロボット（浸水被害後における効率的・省力的な歩道等路面清掃）
- 【海上保安庁】 投石から窓ガラスを保護する後付施工可能な手法の確立



インフラマネジメント

テーマ2：インフラマネジメント

- 【消防庁】危険物施設におけるタンク及び配管等の腐食等劣化に対する評価・診断手法
- 【福岡市】下水道工事における地下埋設物破損の防止対策
- 【福岡市】水路蓋の劣化状況の把握
- 【福岡市】橋梁の劣化状況の確認（橋梁劣化状況の効率的な点検の実現）
- 【国土交通省】トンネルのジェットファンに代わるメンテナンスフリーの換気設備

3. 課題テーマ一覧



暮らしの環境

テーマ3：暮らしの環境

【国土交通省】歩道清掃ロボット（落葉等の除去等）

【浜松市】中心市街地におけるムクドリ被害対策

【つくば市】良好な生活環境の保全と地域の活性化を図るため、空き家を把握し活用する手法



行政業務効率化

テーマ4：行政業務効率化

【福岡市】衛生監視における施設立入調査の効率化（巡回ルート of 効率化）

【名古屋市】住民等から寄せられた声を効率的に分析して改善提案する手法

【つくば市】高齢者が緊急時SOSを出せる手法

【経済産業省】VRオンライン会議の導入について

4. テーマ/認定企業一覧

テーマ	対応課題	応募企業・チーム名
テーマ1 防災・減災	【京都府】空撮技術等を活用した進入困難箇所の被災状況の効率的な調査・評価	株式会社NTTドコモ 株式会社ジャパン・インフラ・ウェイマーク 芝本産業株式会社 Computer System 日本大学 危機管理学部
	【大阪市】火災調査業務（実況見分）支援端末	株式会社コンシエルジュ 株式会社aBite
テーマ2 インフラメンテナンス	【消防庁】危険物施設におけるタンク及び配管等の腐食等劣化に対する評価・診断手法	株式会社ANSeeN
	【福岡市】橋梁の劣化状況の確認（橋梁劣化状況の効率的な点検の実現）	コニカミルタ株式会社 有限会社SXR 熊本大学 株式会社熊本機械
テーマ3 暮らしの環境	【浜松市】中心市街地におけるムクドリ被害対策	パイフオトニクス株式会社
	【つくば市】良好な生活環境の保全と地域活性化を図るため、空き家を把握し活用する手法	空き家活用株式会社
テーマ4 行政業務効率化	【名古屋市】住民等から寄せられた声を効率的に分析して改善提案をする手法	株式会社エクサウィザーズ
		株式会社レトリバ
		株式会社Insight Tech

5. 取組のスケジュール

キックオフミーティング 【1月14日】

- 課題に対するアプローチと今後検討すべき点を、関係者間で相互確認。
- 課題解決に向けた検証のポイントや今後の方向性等について認識合わせ。

中間報告会 (Pre Demo Day) 【2月28日】

- キックオフ後の進捗状況と方向性の確認を行うと共に、最終報告会の「Demo Day」に向けたアドバイザーからの助言の場として開催します。
- 中間報告会後も引き続き課題解決に向けた検証を実施して頂きます。

最終報告会 (Demo Day) 【5月25日】

- 課題解決の検証を踏まえて、課題提供頂いた省庁自治体に対するピッチを開催します。
- ピッチイベントでは、全国の自治体や省庁、大企業等にも参加頂く予定です。他省庁自治体にも広くアピールする機会を提供させていただきます。

6. アドバイザーについて

【アドバイザー】

- 認定企業に対する、課題解決に向けた助言を実施する。
- 助言の回数は原則2回とする。



株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ
代表パートナー 最高執行責任者

今野 穰



株式会社みずほ銀行
執行役員 イノベーション企業支援部長

大櫃 直人



株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ
(UTEC)取締役 / パートナー

坂本 教晃



Forbes JAPAN
副編集長

谷本 有香



株式会社ユウグレナ 取締役副社長 /
リアルテックファンド 代表

永田 暁彦



グローバル・ブレイン株式会社
代表取締役社長

百合本 安彦